

研究種目：基盤研究 (A)

研究期間：2007～2010

課題番号：19203023

研究課題名 (和文) 先端国際小売企業の機動的グローバル・ポートフォリオ戦略

研究課題名 (英文) Global Portfolio Strategy in Leading International Retailers

研究代表者

向山 雅夫 (MASAO MUKOYAMA)

流通科学大学・商学部・教授

研究者番号：00182072

研究代表者の専門分野：社会科学

科研費の分科・細目：経営学・商学

キーワード：流通

#### 1. 研究計画の概要

本研究は、従来の小売国際化研究が (1) 成功事例を基にした事実発見型研究であり、(2) 企業の国際化行動のマクロ行動分析であったために個別行動の戦略的意味を分析できない、という限界を乗り越え、近年の多業態・多国間国際化行動を全体として把握することを目的としている。この目的達成のために、先端的事例を対象としてその国際化展開プロセスを時系列に分析し、各 Fact 間の相互関連性を明らかにする。

#### 2. 研究の進捗状況

先端的国际小売企業は、従来のように単一業態を近隣諸国で展開することから、複数業態を多国間・多大陸間で展開し始めている。国際化のレベルがこのように高まるにつれて、個々の海外出店の戦略的意味は大きく変化していると思われる。しかし、他方で単一業態にこだわり、あるいは特定大陸にこだわる企業も存在する。本研究は、こうした国際化ポジション間で、国際化プロセスにどのような差異が存在するのか、また大陸を超えてあるいは業態を多様化して国際化する際の契機となるのはどのような Fact かを発見しようとしている。分析に際しては、まずこのような分析を行うために必要な新概念の創造と分析フレームの構築が何よりも肝要である。また研究アプローチとしては詳細な歴史分析が必要となる。

そこで、本研究ではグローバル・ポートフォリオ戦略 (GPS) なる概念を創り出した。これによって、国際企業は本国と進出先とのダイダイックな関係として国際化を進めるのではなく、進出先と進出先の間を含む総

体的判断のもとで国際展開するのであるとの前提に立つことになる。そのうえで、展開する国・大陸と展開される業態とのマトリクス上に国際企業を位置づけ、当該ポジションに至った展開プロセスを明らかにし、そのプロセスがポジションごとでどのように異なっているのかを解明しようとしている。

これまでに、この GPS 概念と分析フレームは出来上がり、それに基づいてニトリと良品計画のケーススタディを実施し、1次原稿を完成させた。

#### 3. 現在までの達成度

分析概念およびフレームワークが出来上がり、データ収集も進んでいる。また対象とする先端企業の選定も終了し、インタビュー調査を開始しつつある。これらのことから判断して、達成度は②であると判断している。

#### 4. 今後の研究の推進方策

選んだケース対象企業は8社である。今後はこれら企業へのインタビュー調査の実施と2次データの更なる収集によって、ヒストリカル・エスノグラフィーを行い、ケーススタディを執筆する予定である。また成果は来年度中に英文で出版するべく準備を進めている。当初計画では、GPSの展開を新興国への進出のみに絞って検討することを検討していたが、GPS概念のもとでは新興国を含む全進出地域を視野に入れるべきであることが明らかになった。そのため、新興国への進出のみに重点を置くという当初目論見は、一部修正されることになると思われる。

5. 代表的な研究成果  
(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 11 件)

①鳥羽達郎

「国境を越える小売企業の事業システム」、  
『流通』、有、No.25、2010、pp.11-16

②白 貞壬

“ Historical Analysis on the First Japanese Home Furnishing Chain Store of Nitori”, 『流通科学大学 リサーチレター』、  
無、No.9、2010、pp.1-14

③鳥羽達郎

「小売企業の国際化と撤退問題一負の経済を通じる学習の試みー」、『大阪商業大学論集』(社会科学編)、無、第3巻第3号、2008、  
pp.129-147

[学会発表] (計 9 件)

①J.Dawson and Masao Mukoyama

“Conceptual and theoretical issues raised by recent developments in international retailing”, The 9<sup>th</sup> International Marketing Trends Conference, 2010年1月22日  
Universita CaFoscari Venezia.

[図書] (計 4 件)

①向山雅夫・崔 相鐵

「小売国際化研究の新たな課題」、  
向山雅夫・崔 相鐵編著、『小売国際化の新展開』(第11章)、中央経済社、2009、  
pp.287-319 (総322ページ)